

単独病床機能再編計画書

〔単年度版〕

構想区域	広島圏域
医療機関名	医療法人社団おると会浜脇整形外科病院

■計画概要

1. 令和2年4月1日時点の状況

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
許可病床数		120	40			160
稼働病床数		120	40			160

※許可病床に精神病床、結核病床、感染症病床は含まない。(以下、同じ)

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
平成30年度 病床機能報告	許可病床		120	40			160
	稼働病床		120	40			160
令和元年度 病床機能報告	許可病床		120	40			160
	稼働病床		120	40			160

2. 再編後の許可病床数

再編(予定)時期 令和 7 年 10 月

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
許可病床数		108	40		148
削減病床数 (許可病床ベース)	0	▲ 12	0	0	▲ 12

3. 病床機能再編計画の内容、再編の影響(患者等)とその対応方針

今回は、急性期病棟10床と地域包括ケア病棟2床計12床を削減予定としています。背景としては、新型コロナ感染症終息後も病床稼働率が戻らない等の状況が続いていることので、感染症発生時のクラスターを防ぐことや個室希望の患者さんが増えていることへの対応等を目的としています。具体的には、2人部屋6部屋を個室へ、4人部屋2部屋を4つの個室に変更します。これにより、患者さんの満足度向上、感染症発生時の隔離が充実し、より良い入院環境を提供できると考えます。

4. 病床機能再編計画と地域医療構想の関係（再編が構想の実現に資すると考える理由）

当院は、現在整形外科、泌尿器科の急性期病院として入院や手術が必要な患者さんを受け入れています。今後もこの体制を維持する為にも、効率的なベッド管理と快適な入院生活で患者満足度向上を目指して行きます。そして、広島圏域での急性医療の維持、地域医療への貢献を実践して行きたいと考えております。

5. 令和元年度病床機能報告から令和2年3月31日までの期間に再編を行った場合には、その理由を記載